

News Clip & AV Material

ニュースクリップ&映像教材



写真・昨年の様子

■平成28年度（第63回）教育映像祭中央大会

（一財）日本視聴覚教育協会主催により、標記中央大会が、平成28年9月9日（金）東海大学校友会館（東京都千代田区）において開催される（写真）。本会では、視聴覚教育・情報教育功労者文部科学大臣表彰や視聴覚教育中央功労者表彰、および優秀映像教材選奨入賞作品、全国自作視聴覚教材コンクール入賞作品の上映会などを行う。上映作品等、詳細は、<http://www.javea.or.jp/>を参照のこと。

協会情報

■平成28年度全国自作視聴覚教材コンクールに106作品が応募

（一財）日本視聴覚教育協会主催、文部科学省後援による標記コンクールの今年度の参加作品は、106作品。内訳は、小学校部門（幼稚園・保育所を含む）35作品、中学校部門14作品、高等学校部門7作品、社会教育部門50作品。8月中旬に審査が行われ、本誌9月号上で発表。表彰式および発表会は、平成28年9月9日（金）、東海大学校友会館（千代田区霞が関3-2-5）において行われる。

AV情報

■第16回広島国際アニメーションフェスティバル

広島市、広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会、（公財）広島市文化財団により、アニメーションメディア文化芸術の振興とそれを通じた異文化交流を志す標記フェスティバルが開催

される。

〈日程〉平成28年8月18日（木）～22日（月）

〈会場〉JMSアステールプラザ（広島市中区加古町4-17）

〈内容〉コンペティション、日本のアニメーション大特集、子どものためのアニメーション、平和のためのアニメーション等。

〈問い合わせ先〉広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会事務局 TEL 082-245-0245

研究会情報

■第6回情報教育研究会 研修会・総会・研究大会

情報教育研究会では、「次期情報カリキュラム改訂とプログラミング教育」をテーマに標記研究大会を開催する。

〈日時〉平成28年8月24日（水）9:30～16:30

〈会場〉日本電子専門学校7号館（東京都新宿区百人町1-25-4）

〈内容〉研修会「非ITエンジニア向け スマホアプリ開発入門講座」、講演・報告「次期カリキ

ブックレビュー



「子どものスマホ・トラブル対応ガイド」

安川雅史著
ぎょうせい 発行
2016年4月11日刊 A5判
149頁
2,000円(税別)

小学校の高学年から、スマートフォン（以下、スマホ）を持つ子が増えてくる中で、多くのスマホにまつわるトラブルが報道されている。スマホを持つようになった保護者の方は心配が尽きないし、学校の先生はどう対応していくか悩んでいるのが現状であろう。本書は、スマホを持った子どもたちの様子を「スマホに“操作される”子どもたち」として、どのような状況の中に子どもたちがいるかを、事例をあげながら示している。スマホから離れられない子どもたちを見ると、まさに“操作される”という表現はぴったりかもしれない。

ネットワーク上では、子どもか大人かもわからない。巧妙な方法で、相手を信じさせようとしたり、夢中にさせようとしたりする人が待ち受けている中に入っていき現実を、本書は取りあげている。特に第2章の「危険！子どものスマホ・トラブル事例」では、その具体的な事例と、その一歩手前で気づくためのヒントが書かれている。さらに、よりよくスマホを使うための方法が第3章には「トラブル回避テクニック」として書かれている。よりよくというのはスマホの上手な操作の意味ではなく、トラブルに陥りやすい点を避けて、安全に、生活をよりよくするための方法である。第3章では、それらも踏まえて、スマホに限らず、日常生活をよりよくし、今や不可欠となっているネットワーク上の活動を、親や先生はどう見守り、子どもたちとつながり、価値観をどう作り上げていくことが必要であるかを「守り方・育て方」としている。本書は、子どもたちがスマホやインターネットと上手につきあい幸せな生活を送るためのヒントを教えてくれる。

(千葉県柏市立柏第二小学校長 西田光昭)

ュラム改訂とプログラミング教育」、企業展示、ハンズオンセミナー等。

〈問い合わせ先〉 情報教育研究会事務局 鷗友学園女子中学高等学校内 MAIL nyukai@infoedu.jp

コンクール情報

■「第20回文化庁メディア芸術祭」作品募集中

文化庁メディア芸術祭実行委員会は、優れた作品を顕彰するとともに受賞作品の鑑賞機会を提供する標記総合フェスティバル開催にあたり、作品を募集している。

〈募集部門〉 アート部門、エンターテインメント部門、アニメーション部門、マンガ部門。

〈応募条件〉 平成27年9月10日(木)から平成28年9月9日(金)までの間に完成、または、すでに完成してこの期間内に公開された作品。

〈募集期間〉 平成28年9月9日(金) 18:00必着。

〈賞・贈呈式〉 部門ごとに、大賞、優秀賞、新人賞を選定。各賞に、賞状、トロフィー、副賞を贈呈。

〈問い合わせ先〉 文化庁メディア芸術祭事務局

CG-ARTS内

TEL 03-3535-3501

■第12回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2016作品募集

(独法)情報処理推進機構(IPA)は、「ことばの力(ちから)」をテーマとして、標記コンクールの作品を募集している。

〈募集作品〉 標語部門、ポスター部門、4コマ漫画部門、書写(硬筆)、情報モラル・セキュリティ行動宣言。

〈応募資格〉 小学生、中学生、高校生、高専生。

〈表彰〉 最優秀賞3名(各部門1名)賞金10万円、優秀賞9名(各部門3名)賞金5万円、他。

〈締切〉 平成28年9月7日(水)当日必着。

〈問い合わせ先〉 IPAセキュリティセンター「コンクール事務局」 TEL 03-5978-7508

学会情報

■第14回ICoME2016

日本教育メディア学会は、日本教育工学会と連

携し、ICoME (International Conference for Media in Education) を開催する。

〈日程〉平成28年8月18日(木)～20日(土)
 〈会場〉京都外国語大学(京都市右京区西院笠目町6)

〈内容〉日本他、韓国教育情報メディア学会・中国教育工学会・アメリカTCCオンラインカンファレンスの3カ国との学会連携により、教育メディアや教育技術に関する研究、実践発表。

〈問い合わせ先〉日本教育メディア学会国際研究会担当 村上 MAIL icode2016@jaems.jp

■ 日本教育情報学会第32回年会

日本教育情報学会では、「21世紀に必要な人間力を考える」をテーマに、標記年会を開催する。

〈日時〉平成28年8月20日(土) 10:00～17:45、21日(日) 10:00～17:00

〈会場〉福山大学宮地茂記念館(広島県福山市丸之内1-2-40)

〈内容〉課題研究「ICT活用研究会」「教職開発研究会」「デジタルアーカイブ研究会・著作権研究会」他、記念講演、シンポジウム等。

〈問い合わせ先〉日本教育情報学会第32回年会実行委員会事務局 福山平成大学経営学部 福井正康研究室 TEL 084-972-5001

■ 第41回教育システム情報学会 全国大会

(一社)教育システム情報学会では、「21世紀型スキルを支える教育システムの展開」をテーマに標記全国大会を開催する。

〈日程〉平成28年8月29日(月)～31日(水)
 〈会場〉帝京大学宇都宮キャンパス(栃木県宇都宮市豊郷台1-1)

〈内容〉基調講演、特別招待講演、企画セッション「大学間連携に基づく新しい教育・学習環境」「初等中等教育におけるプログラミング教育」他。

〈問い合わせ先〉(一社)教育システム情報学会全国大会委員会 MAIL jsise-desk@bunken.co.jp

各地の情報

■ 第5回理想教育財団教育フォーラム

(公財)理想教育財団では、明日の教育の在り方について具体的な議論を深めるため、標記フォーラムを開催する。

〈日時〉平成28年8月28日(日) 13:00～17:45
 〈会場〉大阪第一ホテル6F会議室「モナーク」(大阪市北区梅田1-9-20)

〈内容〉特別講演「学習指導要領改訂の方向性—アクティブ・ラーニングの視点による不断の授業改善—」田村学氏(文部科学省初等中等教育局視学官)、基調講演「言語活動をアクティブに展開するには—はがき新聞の活用を考慮して—」富山哲也氏(十文字学園女子大学教授)、シンポジウム「はがき新聞の実践とアクティブな学び」等。定員250名。事前申込制。

〈問い合わせ先〉(公財)理想教育財団
 TEL 03-3575-4313

文部科学省選定作品

■ 6月選定 〔紙〕紙しばい/〔D〕DVD

特選「おうさまのひげ」〔紙〕12枚〈幼稚園、小学校低学年/幼児、教養〉(株)童心社

「殿さまの茶わん」〔D〕16分〈小学校中・高学年、国語/中学校、国語/少年、教養・情操(童話・寓話)〉(有)スタジオトゥインクル

「わかりやすい気象現象と災害その3『節子とカミナリ雲』」〔D〕18分〈小学校低・中・高学年、理科/中学校、理科/少年、情操・教養(自然科学)〉(株)東北新社

「みんなの情報モラルⅡゲーム機、スマホ安全教室」〔D〕43分〈小学校低・中・高学年、特別活動/少年・成人、家庭や地域等における教育(少年期)〉(株)コムパレット

「中学校理科DVD 地球と宇宙 第4巻 太陽系の惑星 ～惑星の特徴と動き～」〔D〕19分〈中学校、理科〉(株)パンドラ

「龍が見守る文教の里 —多久聖廟と多久城下—」〔D〕9分〈中学校、社会/高等学校、地理歴史/少年・青年・成人、地域社会生活(郷土の歴史)〉(株)CNインターボイス

「南須釜の念仏踊 [普及編]」〔D〕29分〈少年・青年・成人、教養〉(株)桜映画社

「南須釜の念仏踊 [記録編]」〔D〕56分〈青年・成人、教養〉(株)桜映画社

「八枝神社のお獅子様」〔D〕20分〈青年・成人、地域社会生活(郷土の歴史)〉(株)CNインターボイス

「田辺鶴瑛の介護講談」〔D〕89分〈青年・成人、教養〉(株)熊猫堂

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。
http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm